南方中央地区コミュニティだより

万人は一人の為に」ということばで結びとしま

平成28年3月30日発行

行 事務所 中央地区コミュニティ推進協議会広報情報委員会 方 民 館

三寒四温の候も終わりで春の風と香り近づき、



雑

感

コミュニティ推進協議会南方中央地区

楽等を聴く暇もないとの御意見があり、 員)も達成感を味わったと思われます。皆様と共 回に及ぶ打ち合せ、会員皆様への呼びかけ、ご協 ら自分達のコミュニティでやろう」それも手作り 例えば今年初めて行ったなごみ♡サロンの行事が のであり、各年度に於ける事業は現状を把握し進 計画は、十年後(少子化・高齢化)を見据えるも ました事に感謝申し上げます。昨年度創りあげた 申し上げます。本年度の各事業も、会員皆様はご 皆様におかれましては益々御繁栄のこととお慶び でやると言う勇気に私も感服した次第です。 っくりとお話出来る場がないとか、働き詰めで音 めていく事が当協議会の任であろうと思います。 ると頭が下がる思いです。各年度の事業計画は先 に話し合いこれが本当のコミュニティの活動であ 刀を得て盛会に終え、自分達(執行部・公民館職 いい例です。一部の女性の方が近頃女性同士でゆ (進んで行くのが基本であろうと感じています。 でもいいから皆様に喜んでいただける協議会と に事業を組む必要性があると思われます。 手作り 少数の考えを尊重することも大切であり、 上げた通り現状を把握しその課題に合わせ 「だった

けをし活性化していく事が急務であります。 ていただき、試行錯誤しながらでも、新しい肉付 他に組まれた事業計画も老若男女問わず参画. 終わりに公民館長、集落支援員、公民館職

からつたえられている言葉で「一人は万人の為に も笑い合える協議会にすることが願いです。古く 万々には協議会に対し、絶大なる協力を頂き感謝 し上げます。公民館を寄りどころとしていつで 十数

またいましかによってます







りましたが、心 若い頃に戻った も楽しい企画を ひとときを過ご サンタクロース ブと清水バンド れしいプレゼン 、皆さんとっ "いやし"は の演奏を聴きました。久しぶりに 計画しますので皆さん、楽しみに ても幸福そうにみえました。本当 ようにうっとりと演奏に酔いしれ すことができました。是非、来年 も身体もリフレッシュでき楽しい やトナカイもかけつけてくれてう トもありました。短い時間ではあ 必要ですね。そして最後には、

佐々木 菊

枝

回なごみ♡サロンを平成二十七年十二月二十三日 (水) 午後六時三十分より南方公民館ホールで開 頑張る貴女に ちょっと早目のクリスマス…第一

キを作りました。 和やかな雰囲 一気の中で、 さすが主婦!なかなか手慣れた 思い思いの手作りケー

キを食べながら、とめ・くりはらマンドリンクラ

感じで「あっ」

という間に完成です。手作りケー

第10回

ペタンクの部 ШŒА 沢田Bチーム 【準優勝】 砥落Aチーム 【第3位】









ができ本当にありがとうございました。

また、当日は県議会議員選挙、強風というなかであり

皆さんの協力により記念すべき十回大会を盛

の清掃作業が行われ、

されました。

前日には会員皆さんの協力のもと会場周り

整備された中で大会を迎えること

(日)南方中央運動広場を会場に開催

第十回世代間交流軽スポ

ーツ大会

平成二十七年度、

十月二十五日

ましたが、

大に催すことができ感謝申し上げることはもとより、

ーツを通して皆が楽しめたことはなによりでした。







研修を振り返り 副会長 田

代

和

域の特色を生かし院内 それと院内は登米市同 締め切り後も何人かの いご参加を頂き盛会な 枠を広げ参加を呼び掛 とロマン』 ちょうど登 院内の地域づくりをメ C共に『地域づくり協 院内小学校 (明治| 議会』が発足、組織化され今日に及んでいて、 様、平成の大合併平成十七年四月に新湯沢市誕生 米市・登米町と重なるような感触も致しました。 インに歴史を刻む銀山と関所の町院内には『歴史 問い合わせもあった程でした。その秋田県湯沢市 研修会となりました。特に視察地の人気も加え、 けた事もあり、今までになく大勢(三十名)に及 日)に実施された研修会は、役員から一般会員へ 銀山史跡を基に観光を整備

今後研修 自分たちの地域でどう生かせ と考えますので、ご支援ご鞭 らも、執行部役員、委員共々 にも参加をして行きたい』と ずに今後の活動につながる事 あると感じた方もおりました すが、私たち地域内にも改め 感想として、『院内から大い



写真(市外募集採用で

ンダー』などは絶

こ今、指定管理制導入す

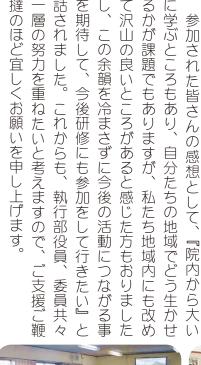
を検討中との事】

など小まめな事業企画、

景勝地の設置や、

自然

の写真展示、石切り場





楽しんでいました。かたりリモコンで操作して、実際に動かしてみたりとんの説明をうけながら、バランスをとって動く様子をました。村田製作所の方々にセイサク君とセイコちゃました。村田製作所の方々にセイサク君とセイコちゃ

した。つまきや雲のできる様子をわかりやすく体験していまっまきや雲のできる様子をわかりやすく体験していまいもう一つはペットボトルを使ったコーナーです。た

ほどにぎわっていました。 もちつき体験や射的コーナーも人気で行列ができる

もちも場を盛り上げました。栗の入っている家宝みの三種類のもちを食べました。栗の入っている家宝おたのしみは振舞いもちです。あんこ、にら、くる

ありがとうございました。らえたと思います。役員の皆さんも朝早くから準備等いろいろな体験でたくさんの年代の人に楽しんでも





また、日曜日においても三小学校の子ども達の神楽や太鼓・大黒舞、で実施したことで、十月三十一日の土曜日は『ちんどんショー』と盛りだで実施したことで、十月三十一日の土曜日は『ちんどんショー』や各地で実施したことで、十月三十一日の土曜日は『ちんどんショー』や各地で実施したことで、十月三十一日の土曜日は『ちんどんショー』や各地で実施したことで、十月三十一日の一段の大学を表現した。今年度は商工会と共催に米山町出身の米山愛子さんの友情出演による『歌謡ショー』や各地で実施したことで、十月三十一日ので実施したことで、十月三十一日ので表述した。今年度は商工会と共催においても三小学校の子ども達の神楽や太鼓・大黒舞、でまた、日曜日においても三小学校の子ども達の神楽や太鼓・大黒舞、でまた、日曜日においても三小学校の子ども達の神楽や太鼓・大黒舞、でまた、日曜日においても三小学校の子ども達の神楽や太鼓・大黒舞、で表述したことで、十月三十一日の中が表述した。

っちゃね』の一言がたくさん添えられました。多町域からの参観者は『いつも協力者が盛り上げていることに感心する。また、恒例の展示会や無料でのはっと汁とチョコバナナ等についてもだきました。





ところです。 ティ推進協議会では、学校や家庭・地域の考え方につ することが必要になってきた昨今、中央地区コミュニ 会が連携して対処し講じることで問題を一つ一つ解決 いて、話し合いを多く持ちながら事業を推進している 今、学校が抱えている諸問題を学校・家庭・地域社

ラブを結成し、練習を重ねていたところです。 供たちの一層の結びつきを目的に学年を問わず太鼓ク その中で、南方小学校では、地域の文化の伝承や子

聞くや、会長を初め会員各位がふたつ返事で貸与する 形で贈ったところです。 しかし、予算的なこともあり太鼓が不足していると

めにボランティア お揃いのはっぴを いただき、さらに 演し二曲程叩いて だきました。 看装し、勇壮に太 の方々が作成した には、この日のた りまちの音楽会』 は二月の『もっこ 蚊披露をしていた

奏楽部の小野寺美佳先生の指導の元、復興支援ソン

ク『花は咲く』を演奏し、

一日も早い復興を願った

ていただき、また締めくくりは各団体及び中学校吹

ところです。

て参加者の方々が一つになって会場を盛り上げてい 団体また、演奏に協力していただいた諸団体、そし

この音楽会をとおし、準備をしていただいた協力

にだき、地域の結びつきが一層強くなりました。

製作していただいたはっぴで迫力ある演奏を披露し

特に南方小学校の太鼓は、ボランティアの方々に

行われました。

太鼓や、あやめ園の方々のご協力をいただき盛大に 諸団体、さらに南方中学校吹奏楽部、南方小学校の

二月七日(日)南方公民館を活動拠点としている

音楽会』を祝うかのように、日本晴れとなりまし



中央地区「 課題を見つ

落支援員としてお世話になりました永浦です。どうぞ 地域の特色を生かし魅力ある地域づくり活動のために よろしくお願いいたします。 **じあるいは皆さま方と話し合いを通じて地域の現状や** この度、 集落支援員の仕事は、皆さん方と積極的に事業を通 7111ュニティ推進協議会に昨年の七月から集)け、あるべき姿について模索しながら地域 地域の活性化に向けた話し合い等を通じ、

集落支援員

永

浦

恵

美

の活性化に向け支援すると言われています。 二十七年度を振り返ってみると、世代間交流軽スポ

の心も癒されました。 き「来年もぜひ続けてやってほしい!」とたくさんの まで幅広い世代の方々に参加していただきました。ま を開催いたしました。多くの皆さんに参加していただ た、初めて「女性」だけを対象に『なごみ♡サロン』 **力々から声が寄せられました。たいへんうれしく、私** -ツ大会やコミュニティまつり等は、子どもから大人

進んでいきたいと思います。 づくりのお役にたてるように微力ではありますが共に これからも地域の皆さんや役員の方々と一緒に地域

せんでした。 なっていましたが、都合が合わず参加する事ができま 今回のコミュニティは、委員長と言う大事な立場に

楽しくできて良かったと聞きました。また、もっこり 大人も子供も気軽に参加できるスポーツだったので、 も楽しい時間を過ごす事ができたようです。 まちの音楽会では、とても綺麗な演奏を聴いたり、南 小大嶽太鼓のようにとっても迫力があったりと、とて 参加した方に聞いたところ、軽スポーツ大会では、

と思います。 を深められる場として、これからは、時間がある時 は、積極的にコミュニティの行事に参加していきたい 楽しい行事がたくさんあり、年齢の違う人との交流

しい中ご協力下さり、ありがとうございました。 会長をはじめ、執行部の方々、各地域の皆様、 お忙

広報情報委員長 给 木 正 吉